

個人会員年会費についてのご案内

個人会員の皆様には、本年11月初旬を目途に、2026年会費の請求書(PDF)をメールにてお送りいたしますので、下記①～③のいずれかの方法にてお支払いをお願いいたします。年会費は、一般会員9,600円、シニア会員4,800円、学生会員2,000円です。

「領収書」「会員証」(いずれもPDF)は、11月下旬より入金確認後2週間程度を目途に、会員マイページに登録のメールアドレスあてにお送りいたします。最新のアドレスが登録されているか、あらかじめご確認をお願いいたします。

会員マイページ <http://mypage.myosj.or.jp/usc-es-member>

①自動引落(口座振替)でのお支払い(一般会員・シニア会員の方)

入会2年目以降の年会費は、口座振替での納入にご協力をお願い申し上げます。日本光学会ウェブサイトの「会員資格更新のご案内」(<http://myosj.or.jp/about/update/>)より「預金口座振替依頼書」を印刷の上、必要事項をご記入いただき、締切日までに下記宛先にご郵送ください。また、引落口座の変更をご希望の場合も、同様に郵送にてご提出をお願いいたします。

なお、すでに口座振替をお申込み済みの方で口座情報に変更のない方は、お手続き不要です。

口座振替依頼書提出締切：2025年11月20日(木) 必着
会費引落日：1月27日(毎年固定、変更不可)

預金口座振替依頼書送付先：

〒112-0002 東京都文京区小石川2-23-11 常光ビル7階
(有)学術新報社内 一般社団法人日本光学会事務局宛
(学生会員の方へご案内)

学生会員から一般会員にアップグレードされる場合、口座振替をお申込みいただくと、初年度会費を学生会員料金に据え置くサービスを開始しました。上記、一般会員と同じ手続きで口座振替をお申込みください。くわしくは日本光学会ホームページ「会員資格更新のご案内」(<http://myosj.or.jp/about/update/>)をご参照ください。

②クレジットカードによるお支払い

クレジットカードでのお支払いは、会員マイページから承ります。<http://mypage.myosj.or.jp/usc-es-member> よりログインし、会員区分ごとの決済システムよりお支払いく

ださい。

支払期限：2025年12月31日

③銀行振込によるお支払い

登録メールアドレスにお送りする請求書PDFに記載の銀行口座にお振り込みをお願いいたします。

支払期限：2025年12月31日

※個人会費をご所属の大学・企業等から支払われる方へ：原則として、請求書ならびに領収書の郵送はいたしませんので、必要に応じてPDFを印刷してご使用ください。

なお、法人会員(賛助会員・特別会員)の皆様には、別途請求書を郵送いたします。

問合せ：日本光学会事務局会員係 receipt@myosj.or.jp

interOpto2025 ー光とレーザーの科学技術フェアー

赤外線フェア、分光フェア、光学薄膜フェア、紫外線フェア、レーザー科学技術フェア、オプティクスフェア、可視化技術フェアの7つの展示会と光情報処理・ネットワークゾーン、モビリティフォトニクスゾーン、また本年ビジョンテクノロジーゾーンを新設して構成。特別企画展として「パワーレーザー plus」も設置。昨年より光産業技術振興協会とオプトロニクス社の共同主催にて開催。各協賛学協会による技術セミナーも多数。

期 日：2025年11月11日(火)～13日(木)

会 場：パシフィコ横浜(神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1)

主 催：光産業技術振興協会、オプトロニクス社

協 賛：日本光学会、経済産業省、日本貿易振興機構、レーザー学会ほか

問合せ先：オプトロニクス社 事務局 柏木克哉

電話 03-3269-3550 Fax 03-5229-7253

E-mail event@optronics.co.jp

URL <https://www.optronics.co.jp/interopto/>

JOEM「AIとオプティクス」技術講座

日 時：2025年11月4日(火) 9:30～17:50

場 所：オンライン

主 催：日本オプトメカトロニクス協会

協 賛：日本光学会、応用物理学会、日本光学工業協会、光産業技術振興協会ほか

参加費：協賛44,880円(テキスト・消費税含)

定 員：35 名
申込期限：2025 年 10 月 24 日(金)
問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL https://www.joem.jp

JOEM「偏光計測とイメージング」技術講座

日 時：2025 年 11 月 14 日(金) 9:30~17:00
場 所：ハイブリッド形式(対面(機械振興会館別館
4 階)+オンライン、新型コロナウイルス感染症の状
況・対面希望者数によってオンラインに切替)
主 催：日本オプトメカトロニクス協会
協 賛：日本光学会、日本光学工業協会、光産業技術振
興協会、応用物理学会ほか
参加費：協賛 44,880 円(テキスト・消費税含)
定 員：35 名(対面は先着 16 名、対面/オンラインは申
込時選択)
申込期限：2025 年 11 月 5 日(水) 定員になり次第締切

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL https://www.joem.jp

JOEM「光散乱の現象と解析」技術講座

日 時：2025 年 12 月 4 日(木) 13:00~17:00, 5 日
(金) 10:00~17:00
講 師：岩井俊昭(東京農工大学)
場 所：オンライン(MicrosoftTeams)
主 催：日本オプトメカトロニクス協会
協 賛：日本光学会、日本光学工業協会、光産業技術振
興協会ほか
参加費：協賛 63,580 円(テキスト・消費税含)
定 員：35 名
申込期限：2025 年 11 月 27 日(木)
問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL https://www.joem.jp

日本光学会 news の掲載申込先：

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@myosj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 news 原稿」と記載してください。

なお、掲載申込は原則として発行日(10 日)から 2 か月前の 15 日まで、開催日が 1~10 日の場合は、
開催日の 3 か月前の 15 日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

「レーザー研究」第 53 巻第 8 号(2025 年 8 月号) 目次

「中赤外光のレーザー研究最前線~光源技術の進展」特集号

レーザーコンパス

テラヘルツ波、その先の産業応用へ……………中嶋誠 (405)

《特集》

レーザー解説

「中赤外光のレーザー研究最前線~光源技術の進展」特集号によせて
……………廣澤賢一 (406)

超小型・波長チューナブル量子カスケードレーザーの開発
……………秋草直大 (408)

フォトリソグラフィを用いた面発光型量子カスケードレーザー
……………斎藤真司 (414)

広帯域中赤外光周波数コム光源とデュアルコム分光
……………吉井一倫、光本涼 (419)

高出力中赤外レーザー技術の進展とその応用
……………時田茂樹、岡崎大樹、桐田勇利、安原亮 (424)

フェムト秒トリウム再生増幅器を励起光とした同軸広帯域中赤外光
パラメトリック増幅器……………藤貴夫、レズバーニ宮川天俐 (429)

ブラズモニクスによる狭帯域赤外放射制御技術……………西島喜明 (434)

レーザーフラッシュ

Report on 14th Optics & Photonics International Congress (OPIC 2025)
……………Toyohiko YATAGAI, Fumihiko KANNARI, Osamu MATOBA (439)

Report on the 7th Optical Wireless and Fiber Power Transmission Conference
(OPIC OWPT 2025)

……………Tomoyuki MIYAMOTO, Kayo OGAWA, Kensuke IKEDA,
Masakazu ARAI, Motoharu MATSUURA (444)

レーザー学会産業賞を受賞してープリンタ向け赤色マルチビーム
レーザー (2, 4, 8 ビーム LD)ー……………井上裕隆 (447)

CLEO2025 会議報告……………田邊孝純、今村万太郎、佐藤晃 (450)

研究成果の社会実装インキュベーションハブの実現を目指して
……………森下裕介 (454)

著者紹介……………(457)

セルフフォーカス……………(459)